

## 第 4 回城陽市子ども・子育て会議でのご意見等への対応について

○第 4 回城陽市子ども・子育て会議（開催日：平成 26 年 11 月 5 日）

NO.	ご意見	対応	該当頁数
1	じょうよう冒険ランドプランと比べて、「障がい福祉サービス提供等の推進」について、レスパイト事業の充実に関する記述が削除されている。	レスパイト事業に関しては、放課後等デイサービスが新たに開始されたことから、削除しています。	48
2	就学前児童の発達支援は民間事業所でも対応している。民間とも連携を図りながら推進することが重要である。	就学前児童に対する発達支援を提供する事業者との連携については、「障がい福祉サービス提供等の推進」の取り組み内容に記載しています。	48
3	「ふたば園の充実」の取り組み内容の記述が弱く感じるので、検討をお願いしたい。	日常生活全般を考慮したサービス等利用計画・障がい児支援利用計画を作成し、自立した地域生活を送れるよう支援する旨を追記しました。	48
4	障がい児と健常児と表記することで優劣を感じてしまう人もいるかもしれないので検討をお願いしたい。	該当部分を障がいのある児童・ない児童という表記に変更しました。 (前) 障がい児と健常児が… (後) 障がいのある児童もない児童も…	48
5	じょうよう冒険ランドプランと比べて、「青少年の心のケア」について、インターネットの活用などによる身近な相談窓口の設置の検討に関する記述が削除されている。	インターネットを活用した身近な相談窓口として、電子メールや電話等による教育相談窓口を開設しており、その旨を追記しました。	51
6	虐待防止策として、新生児訪問事業や医療機関との連携を追記してもらいたい。	子どもへの虐待防止を図るための施策として、新生児訪問事業を追記するとともに関係機関の一つとして医療機関を明記しました。	51
7	「虐待防止のための施策の充実」について、虐待の早期発見のために生後 4 か月までの乳児のいる家庭を訪問されているが、民生児童委員協議会の 1 歳児家庭訪問事業についても記述をお願いしたい。	民生児童委員協議会が実施されている 1 歳児家庭訪問事業に対し、引き続き連携や情報提供を行う旨を追記しました。	51
8	「こども・わんだー・ねっと」について、取り組み内容の記述がじょうよう冒険ランドプランと一緒なので工夫をお願いしたい。	家庭においても子育てに関する情報収集や相談、学習、交流ができるようなホームページの開設を進めていくように記述を変更しました。 (前) 開設を検討します。 (後) 開設を進めます。	52

9	<p>じょうよう冒険ランドプランと比べて、「学校教育環境の充実」について、コンピューターなどの情報教育のための教育機器の整備に努める旨の記述が削除されている。財政的に困難な面もあると思うが、検討をお願いしたい。</p>	<p>情報教育の充実のための教育機器の整備に努める旨を追記しました。</p>	54
10	<p>じょうよう冒険ランドプランと比べて、「安全な道路と遊び場の環境づくり」について、不法駐車対策についての記述が削除されているが、全市的な取り組みとしてあった方が良くと思うので検討をお願いしたい。</p>	<p>不法駐車対策について、関係機関との連携を強め、啓発に努める旨を追記しました。</p>	56
11	<p>じょうよう冒険ランドプランと比べて、「公共施設におけるユニバーサルデザインの導入」では、道路や市役所、学校、コミュニティセンターなどという記述が削除され、公園のみになっている。 また、ユニバーサルデザインの理念の民間事業所等への啓発が同様に削除されている。</p>	<p>子どもたちや子育て家庭、障がい児をはじめ誰もが不安や不自由を感じることなく出かけられるよう、ユニバーサルデザインの理念に基づいた公共施設の整備に努める旨を追記しました。 また、事業者に対してユニバーサルデザインの理念の啓発に努める旨を追記しました。</p>	57
12	<p>「うるおいのある安心の生活環境づくり」の取り組み内容が合致していない。</p>	<p>該当部分について、正しい記載内容に修正しました。</p>	57

○パブリックコメント（募集期間：平成26年12月1日～平成27年1月5日）

NO.	ご意見	対応	該当頁数
1	<p>「子どもの育ちと子育てに関する理念」に大変共感した。「次世代を担う子ども」への関心は増してきている社会だが、理想と現実はなかなか簡単にはマッチせず、まだまだ地域には不本意なこともある。今後の具体的な事業実施に伴って、城陽市の「子どもの育ちと子育てに関する理念」が一人でも多くの地域の大人に伝わってほしい。</p>	<p>「子どもの育ちと子育てに関する理念」に基づいた事業を実施することで、全ての子どもの健やかな育ちが実現できるように取り組むとともに、本理念を一人でも多くの方に伝えられるよう、取り組んでまいります。</p>	27